

モニタリング結果表

公の施設名	登米市民プール	所管課	生涯学習課
施設の住所	登米市迫町佐沼字江合1-6-1	電話	0220( 22 )5492
指定管理者	スポーツアカデミー・清建グループ (代表) 株式会社フージャースウェルネス&スポーツ 代表取締役 伊藤晴康		
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	設置条例名	登米市体育施設条例

1 利用状況

(1) 利用状況

項目	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和 年度実績	備考
稼働(開館)日数	305	305	307	255		
利用件数	44,412	43,870	44,801	41,518		
内減免件数	466	476	501	501		
利用者数	48,648	48,071	49,084	46,677		

(2) 施設管理以外で仕様書に定める事業の実施状況(例:公民館事業)

事業名	平成28年度実績		平成29年度実績		平成30年度実績		平成31年度実績		令和 年度実績		備考(内容)
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
実施はありません											

2 項目別評価

評価大項目				指定管理者評価	所管課評価		
<b>(総括1) 利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られているか。</b>				<b>A</b>	<b>A</b>		
中項目	(1) 利用者の平等な利用の確保	小項目	①利用者に対して公平に利用機会を提供しているか。	S	A	A	A
			②利用料金の減額免除手続きは適切に行っているか。	A		A	
			③利用者の意見要望を把握し、適切に対応しているか。	A		A	
			④利用者数拡大の取り組みを行っているか。	A		S	
	(2) サービス向上の具体的な手法及び期待した効果に係る取り組み内容実績等	小項目	①利用者へのサービス向上のための取り組みを行っているか。	A	A	A	A
			②社会体育振興のための施設の機能を活用した取り組みを行っているか。	A		S	
			③施設情報の提供に係るインターネット等を活用した広報の取り組みを行っているか。	A		A	
			④地域や関係機関との連携を行っているか。	A		A	
指定管理者の自己評価			専用利用申込制度(月間計画)、小学生の無料開放日の設定(土曜日)、障がい者の等級区分での減免等の確に運用し、お客様に安心かつ公平に利用していただいている。また、地域の体育振興の4団体とプール、スタジオ利用について、年度契約を結び専属コーチをつけて利用してもらっている。また、登米市と栗原市水泳協会合同による地域の子どものための水泳練習会を実施し、水泳普及活動の場を提供している。				
施設所管課による評価			自主事業や夏休みを除く土曜日を小中学生対象に無料開放するなど、利用者数の拡大の取り組みや施設の機能を活用した取り組みを行っていることは水準以上と評価できるが、総合的に仕様書等のおりであることから水準どおりと判断した。				
<b>(総括2) 公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られているか。</b>				<b>A</b>	<b>A</b>		
中項目	(1) 施設の適切管理及び管理内容に係る実績等	小項目	①設備の保守点検や清掃、警備、衛生管理、環境整備等の維持管理業務を適切に行っているか。	S	S	A	A
			②省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進等の環境負荷低減の取り組みを行っているか。	S		A	
			③個人情報保護対策は適切に行われているか。	S		A	
			④施設の安全確保のための取り組みを行っているか。	S		S	
			⑤損害保険等必要な保険に加入しているか。	S		S	

評価大項目				指定管理者評価		所管課評価	
(2)施設の管理運営経費に係る内容実績等	小項目	①収支計画書と比較して、収支状況は適正か。	A	A	A	A	
		②収入確保の取り組みを行っているか。	A		S		
		③経費削減の取り組みを行っているか。	A		A		
指定管理者の自己評価		設備管理計画の完全実施と全館の巡回やプール温度・汚れ個所や危険個所が無い日常点検をきっちり行いチェック表に記録して、スタッフの共有化を図っている。また修理が必要な個所については発見都度、市当局に報告し修繕依頼を出している。お客様の安心・安全の確保のため消防士を講師とするAEDと心肺蘇生訓練を年1回と定期的に安全自主訓練を実施している。					
施設所管課による評価		消防士の指導による安全自主訓練の実施や、独自に施設賠償責任保険に加入し、安全確保に努めている。また、灯油価格の変動が大きな要因ではあるものの、経費を抑え水泳教室等の自主事業により収入を確保し、収支黒字としたことなどは評価できるが、総合的に水準どおりと評価した。					
<b>(総括3) 公の施設の設置目的を達成するために事業計画等に沿った管理を安定して行う能力を有しているか。</b>				<b>A</b>	<b>A</b>		
中項目	(1)安定運営の人的能力(管理体制・職員体制、指導研修体制、緊急時対応等)	小項目	①施設の管理運営を行うための適切な職員体制となっているか。	S	A	A	A
			②施設の管理運営に関わる職員の労務管理は適切か、また労働保険への加入等の労働福祉の体制は整備しているか。	A		A	
			③施設の管理運営に関わる職員の指導育成は計画どおり行っているか。	A		A	
			④緊急時の危機管理体制は整備されているか。	S		A	
(2)安定的運営を行う経理的基盤	小項目	①団体の財務状況は健全か。	S	S	A	A	
		②経理規程等が整備され、指定管理業務に係る経費が適切に管理されているか。	S		A		
		③団体としての監査体制があり、適切に監査を行っているか。	S		A		
指定管理者の自己評価		経理は㈱フージャースウェルネス&スポーツの規定に基づいて処理しており、年1回本社による内部監査を実施している。					
施設所管課による評価		仕様書に定めるとおり、施設を安定的に管理する体制を整えており、経理についても適切に処理されている。					
<b>(総括4) ※その他、当該公の施設の設置目的を効果的に達成するために必要と認める事項</b>							
中項目	(1) ※市が評価項目を設定していた場合、又は指定管理者が申請時に提案した内容がある場合は、この欄に記載し、評価を行う。	小項目					
	(2)	小項目					
指定管理者の自己評価							
施設所管課による評価							

### 3 総合評価

総合評価	指定管理者による総括自己評価		施設所管課による評価	
	評価		評価	
<b>A</b>		<p>今期は、少子高齢化の傾向がみられた。利用人数は、4月～2月までは過去最高だった。大人の利用者が増え、今期46,677人、前年同期41,309人で前年同期に対し5,368人増だった。収支状況では、施設利用と自主事業の会員数及び光熱水費が、収支計画に影響する。特に前年度灯油平均単価と今期の実績単価では1ℓ約10円近く値が下がったため経費が大きく抑制になった。</p>	<b>A</b>	<p>施設の管理については、自衛消防隊を設置し、安全確保に努めている。 また、灯油価格の変動が大きな要因ではあるものの、自主事業により収入を確保して、収支黒字にしたことなど、水準以上と評価できるものもあるが、総合的に水準どおりと評価した。</p>